●歯科補綴学第2講座 Department of Crown and Bridge

1. 所属構成員等

教授 上田一彦(10月~)

助教 瀬戸宗嗣(口腔インプラント科併任),鈴木翔平

非常勤講師 赤川 将,飯島 浩,井田 泉,大野友三,小澤 誠,勝田康弘,笹川敦大,篠原隆介,高

瀬一郎, 多和田泰之, 湊 健太郎, 村田容子

2. 研究テーマ

1. 歯科材料の評価 Evaluation of dental materials.

- 2. 高齢者の補綴治療 Prosthetic treatment for geriatric patients.
- 3. 歯冠修復材料の開発 Development of new dental materials.
- 4. インプラント上部構造の設計 Designing of implant superstructures.
- 5. 骨補填移植材料評価 Evaluation of bone augmentation materials.
- 6. インプラント体の力学的検討 Mechanical analysis of dental implant.
- 7. 歯科材料評価における捩り試験法の確立 Establishment of torsion test method on dental materials and implant materials.
- 8. 固定性補綴装置の適合性の評価 Evaluation of suitability of fixed prosthesis.
- 9. CAD/CAM材料の評価 Evaluation of CAD/CAM materials.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

学会賞

1. 令和2年度歯学会学術研究奨励賞,鈴木翔平,勝田康弘,上田一彦,渡邉文彦,2021年6月5日,3ユニットジルコニア製固定性補綴装置のマージン部と内面部における適合精度:形態とセメントスペース,ジルコニアの違いが及ぼす影響

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

- 1. 令和3年度日本歯科大学歯学会大会, 新潟市 online, 2021年6月5日, 日本歯科大学新潟 生命歯学部歯科補綴学第2講座(大会長・渡邉文彦)
- 2. 令和3年度(公社)日本補綴歯科学会関越支部学術大会生涯学習公開セミナー,新潟市online,2021年11月7日,日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第2講座(主催長・上田一彦)

6. 国際交流状況

1. Department of Prosthodontics, Dental School of the Ludwig- Maximilian University of Munich, Germanyとの共同研究

7. 外部研究費

記載事項なし

8. 研究業績

A. 著書

記載事項なし

B. 原著

- 2. Minato K, Katsuta Y, Otsuka Y, Katsuragi H, Watanabe F. Effect of toothbrush abrasion on surface and antibacterial properties of hydroxyapatite-tryptophan complex with gray titania. ◎◇Odontology. 2021; 109: 819-827. doi: 10.1007/s10266-021-00604-5. (学位論文)
- 3. Sasagawa A, Igarashi K, Ueda K, Hiroyasu K, Watanabe F. Peri-implant tissue augmentation by volume-stable collagen matrix transplantation. ◎◇Odontology. 2021; 110: 81-91. doi: 10.1007/s10266-021-00639-8. (学位論文)

C. 解説 総説

- 1. 上田一彦, 瀬戸宗嗣, 鈴木翔平. Focus on JOMI抄訳 異なる部位における単独インプラントのための埋入と荷重プロトコル:システマティックレビュー. Quintessence Dental Implantology. 2021; 28: 138-141.
- 2. 西村好美,川端誠一,森高志,勝田康弘,鈴木翔平,瀬戸宗嗣,上田一彦.ジルコニア製 固定性補綴装置の現在 1.技工現場から臨床応用へのヒントを考察する.日本歯科評論. 2021; 81: 123-129.
- 3. 上田一彦, 鈴木翔平, 瀬戸宗嗣, 勝田康弘, 森高志, 川端誠一, 西村好美. ジルコニア製 固定性補綴装置の現在 2.基礎研究から臨床応用へのヒントを考察する. 日本歯科評論. 2021; 81: 121-128.
- 4. 石川知弘, 上野大輔, 上田一彦, 大杉和輝, 井村周嗣, 小川雄大, 白鳥伸, 近藤祐輔. GBR法を応用した垂直的骨造成の長期予後. 日ロインプ誌. 2021; 34: 252-258.

D. 報告 · 紀要

- 1. 廣安一彦, 大滝梨菜, 瀬戸宗嗣, 上田一彦, 水谷太尊. 症例と対応「垂直的顎間距離の確保のために歯槽骨切り術を併用した上顎洞底挙上術について」. 歯学. 2021; 109: 22-25.
- 2. 鈴木翔平, 勝田康弘, 上田一彦, 渡邉文彦. 歯学会学術奨励賞受賞講演抄録「3ユニットジルコニア製固定性補綴装置の適合状態について」. 歯学. 2021; 109: 41-43.
- 3. 瀬戸宗嗣. 新教授紹介 上田一彦先生 オールラウンダーな新教授. 日本歯科大学校友会・歯学会会報. 2021; 47: 24.

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

- 1. 鈴木翔平, 勝田康弘, 瀬戸宗嗣, 大滝梨菜, 上田一彦. 3Dプリンターを用いて製作した光造形モデルの経時的寸法変化について. 公益社団法人日本補綴歯科学会第130回記念学術大会, Web, 2021年6月18~20日
- 2. 上田一彦. トラブル症例から学ぶインプラント治療. 大阪口腔インプラント研究会第143回 例会, Web, 2021年10月17日
- 3. 鈴木翔平, 大滝梨菜, 瀬戸宗嗣, 上田一彦. 3Dプリンターを用いて製作した光造形モデルの18ヶ月間における経時的寸法変化. 令和3年度公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 新潟市, 2021年11月7日
- 4. 瀬戸宗嗣. 酸蝕症による咀嚼障害に対して補綴治療を行った1症例. 令和3年度公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 新潟市, 2021年11月7日
- 5. 上田一彦. トラブル症例から学ぶインプラント治療. 2021年度 第8回 新潟再生歯学研究 会セミナー, 三条市, 2021年11月20日
- 6. 鈴木翔平, 大滝梨菜, 瀬戸宗嗣, 廣安一彦, 上田一彦. 3Dプリンターを用いて製作した光造形モデルの6ヶ月間における経時的寸法変化. 第51回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, Web, 2021年12月17日~26日
- 7. 川谷孝士, 大滝梨菜, 土屋遊生, 藤田大介, 松田雅嗣, 植草達也, 瀬戸宗嗣, 廣安一彦. トロンボキサンA2不応応患者にインプラント治療を行った1症例. 第51回公益社団法人日本口腔インプラント学会学術大会, Web, 2021年12月17日~26日

8-G 講演

- 1) 特別講演・シンポジウム等での講演
 - 1. 鈴木翔平, 勝田康弘, 上田一彦, 渡邉文彦. 3ユニットジルコニア製固定性補綴装置のマージン部と内面部における適合精度: 形態とセメントスペース, ジルコニアの違いが及ぼす影響. 令和3年度日本歯科大学歯学会大会, 受賞講演, Web, 2021年6月5日